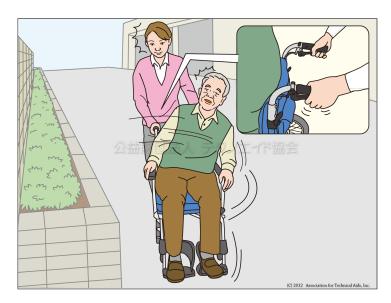
福祉用具ヒヤリハット 研修教材 (講師用)

Case: 146

ブレーキの効きが左右で違い、車いすが回転して投げ出されそうになる

場面の説明

左右同時にブレーキをかけたが、左側のブレーキが効いておらず、車体が右に回転してしまった



利用シーン	過 点 移動
	外出
主な利用場所	坂道
介護保険の種目	事いす
分類コード (CCTA95)	122103 (介助用車いす)
介護テクノロジー	_
二次元バーコード	

解説

多くの車いすは左右別々のブレーキを備えており、まっすぐに止まるには左右を均等に握ることが基本です。しかし、ブレーキの調整がきちんとされていない場合は、この事例のようにブレーキ操作が進行方向を乱してしまうことがあります。ブレーキはタイヤの空気圧も影響し、日ごろのメンテナンスが重要です。

参考要因(要因の例であり、これだけが正解ということではありません)

人:左右違う力でブレーキをかけた

人:不具合に気づいていたがブレーキ調整ができなかった

環境:傾斜がついている場所だった

管理:定期メンテナンスをしていなかった

福祉用具ヒヤリハット 研修教材(受講者用)

日付:	所属:	氏名:
H 13 '	7717-50	24 11 .

Case: 146

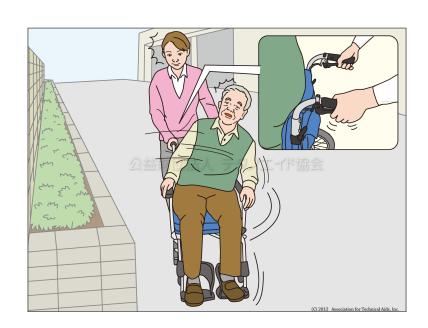
ブレーキの効きが左右で違い、車いすが回転して投げ出されそうになる



場面の説明

メモ

左右同時にブレーキをかけたが、左側のブレーキが効いておらず、車体が右に回転してしまった



どのような要因が考えられますか?	どのような対策が必要でしょうか?
人(本人・介護者・関係者)の要因	
モノ(福祉用具)の要因	
環境の要因	
管理の要因	